

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園 重要事項説明書

1. 施設運営主体

法人名	学校法人 稲置学園
所在地	金沢市御所町丑10番地1
連絡先	TEL：076-253-3908 FAX：076-253-3993
代表者名	理事長 榎見由美子

2. 利用施設

施設の種類	幼稚園型認定こども園
施設名	金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園
所在地	金沢市泉野町6丁目17番30号
連絡先	TEL：076-244-5636 FAX：076-244-5639
管理者名	園長 秋山 千賀子
開設年月日	平成29年4月1日
対象児童	保育を必要としない満3歳以上の子ども（以下「1号認定子ども」という。） 保育を必要とする満3歳以上の子ども（以下「2号認定子ども」という。） 保育を必要とする満3歳未満の子ども（以下「3号認定子ども」という。）
利用定員	1号認定子ども 60人 2号認定子ども 38人 3号認定子ども 12人

3. 施設の目的・運営の方針

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園（以下「当園」という。）は、「教育基本法」（平成18年法律第120号）及び「学校教育法」（昭和22年法律第26号）並びに「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」（平成18年法律第77号）に基づき、教育及び保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行うとともに、保護者に対する子育て支援を行うことを目的とします。

- (1) 当園は、教育・保育の提供に当たっては、入園する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努めます。
- (2) 当園は、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との密接な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、教育と保育を一体的に行います。
- (3) 当園は、社会の期待に応えられる創意と活力のある教育・保育活動及び子育て支援事業を推進し、子ども、保護者及び地域に信頼されるよう努めます。
- (4) 当園は、落ち着いた環境の中で、健やかで豊かな心と体が育つよう教育・保育を行います。
- (5) 当園は、金沢星稜大学と連携を行い、幼児教育に関する理論と分析に基づく、創造的な教育・保育を行います。

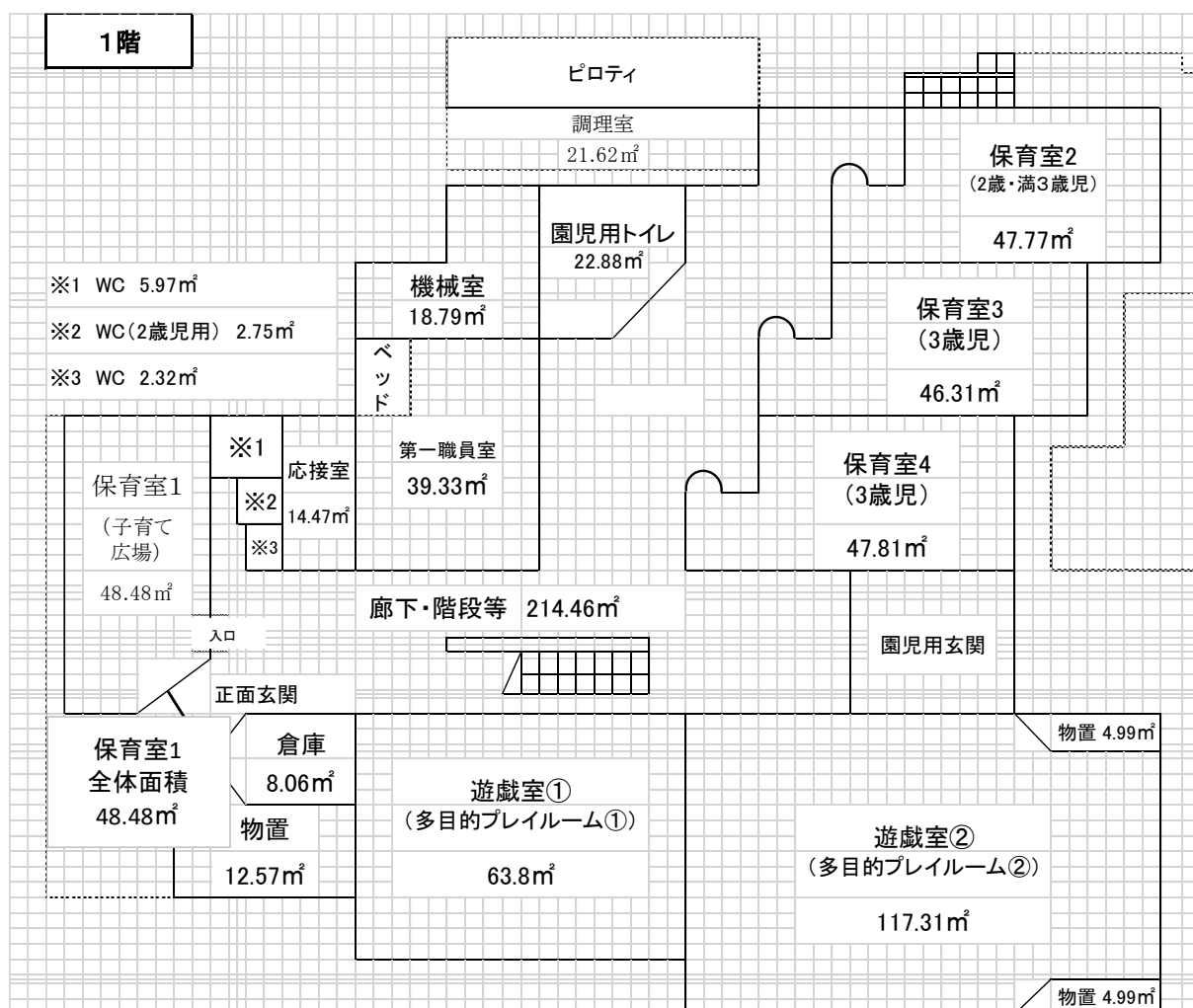
4. 施設・設備等の概要

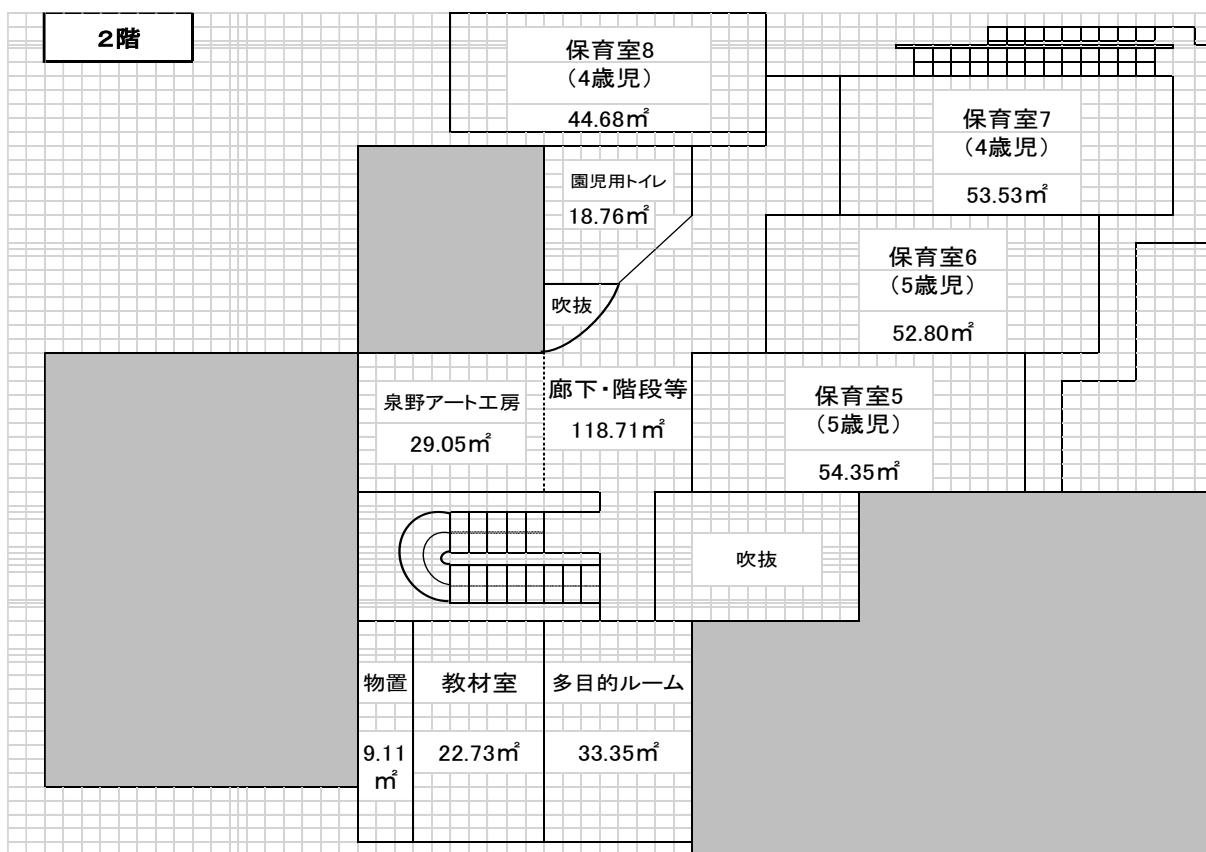
(1) 施設

敷地	敷地全体	2,619 m ²
	園庭	1,237 m ²
園舎	構造	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ銅板葺
	延べ面積	1,160.13 m ²
	階層	2階建て

(2) 主な設備

設備	部屋数	備考
1階保育室	4室	3歳児(2室)、2歳児・満3歳児クラス(1室) 子育て広場(1室)
2階保育室	4室	4歳児クラス(2室)、5歳児クラス(2室)
遊戯室	2室	





5. 職員の配置状況

職名	員数 (名)	常勤 (名)	非常勤 (名)	備考
園長	1	1		
主幹保育教諭	2	2		
保育教諭	15	6	9	
栄養士	1	1	調理員 2	業務委託
学校医	1		1	
学校歯科医	1		1	
学校薬剤師	1		1	

※当園は法令を遵守し、職員を配置しています。

職員の配置は、在園児数により変動の可能性があります。

6. 開園日・開園時間及び休園日

(1) 1号認定子ども

開園日	月曜日～金曜日
教育標準時間	10:00～14:00 (4時間)
利用時間	8:30～14:30
休園日	土曜日、日曜日、祝日、その他 (稲置学園創立記念日 10/5)
長期休園	夏季休園 8月1日～8月31日 冬季休園 12月25日～1月7日 春季休園 3月25日～4月5日
延長保育時間	7:00～8:30 / 14:30～16:30 / 16:30～18:00 (料金別途)

※非常災害や感染症の流行等、緊迫の事態の場合、臨時に休園する場合があります。

(2) 2号認定子ども・3号認定子ども

開 園 日	月曜日～土曜日
保 育 時 間	保育標準時間 7:00～18:00 (11時間) 保育短時間 8:30～16:30 (8時間)
休 園 日	日曜日、祝日、年末年始 (12/29～1/3)
延長保育時間	保育標準時間 18:00～19:00 (料金別途) 保育短時間 7:00～8:30 / 16:30～19:00 (料金別途) ※土曜日は18:00まで

※非常災害や感染症の流行等、緊迫の事態の場合、臨時に休園する場合があります。

(3) 延長保育・土曜保育について

就労やその他の理由で、家庭での保育が困難な場合に限ってのみ、延長保育・土曜保育を実施します。買い物や兄弟の習い事の送迎などの事由による延長保育の利用、仕事がお休みの場合の土曜保育の利用は原則できません。

ご家族と離れて週6日間、最長11時間を園で過ごすことは、子どもの心身にとって大きな影響を伴うものです。子どもの気持ちを第一に考える当園としましては、ご家族との愛着関係の形成が最も必要となる乳幼児期については、可能な限りお子様と一緒に、温かい時間を過ごして頂きたいと考えています。穏やかな家庭での時間、友だちや保育者と楽しむ園での時間が相互に高め合うような保護者、ご家族との協同を目指しています。

7. 教育・保育等の内容

当園は、「幼稚園教育要領」(平成29年文部科学省告示第62号)及び「保育所保育指針」(平成29年厚生労働省告示第117号)の目標が達成されるような教育・保育を行います。

(1) 発達の連続性を考慮した教育・保育の提供

園児の発達を考慮し、2歳児から小学校就学前までの一貫した教育・保育を行います。

(2) 様々な年齢の園児の発達に応じた教育・保育の提供

満3歳未満の園児については、特に健康、安全や発達の確保を図ります。

満3歳以上の園児については、同一学年の園児で編成される学級による集団生活の中で、遊びを中心とする園児の主体的な活動を通して発達を促す経験が得られるようにします。

(3) 年間行事予定

【4月～6月】入園式・親子遠足

【7月～9月】プラネタリウム・プール開き

【10月～12月】いもほり・運動会・秋まつり・表現会・サンタの日

【1月～3月】節分・ひなまつり・お別れ会・卒園式

【毎月開催】誕生日参加・身体測定

【適時開催】内科・歯科健診・保育参加・保育参観・個人懇談会

※年間行事については、都合により変更や中止になる場合があります。

(4) 幼稚園での1日

園児の教育・保育は、ご家庭と連絡をとり、その日の体調や状況に応じて、個別に対応してまいります。新入の場合は、ご家庭での生活から少しずつ友だちと楽しみながら園の生活リズムに慣れることができるようにしていきます。

時間	1号認定	2号認定 (標準)	2号認定 (短時間)	3号認定 (標準)	3号認定 (短時間)
7:00		順次登園 遊び		順次登園 遊び	
8:30~ 9:00	順次登園 遊び		順次登園 遊び		順次登園 遊び
9:30				おやつ	おやつ
10:00	<u>教育的活動</u> 戸外遊び 室内遊び	<u>教育的活動</u> 戸外遊び 室内遊び	<u>教育的活動</u> 戸外遊び 室内遊び	戸外遊び 室内遊び	戸外遊び 室内遊び
11:30				昼食	昼食
12:00	昼食	昼食	昼食		
13:00	遊び	遊び		午睡	午睡
13:30		午睡	午睡		
14:00					
14:30	順次降園				
15:00		おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
16:30		遊び	降園	遊び	降園
18:00		おやつ 遊び		おやつ 遊び	
19:00		閉園		閉園	

(5) 食事の提供について

○ 食事をとる環境

2歳・満3歳児及び3歳児は、各保育室にて食事をとります。4歳児及び5歳児は、集団で食べる喜びを感じる環境に配慮し、自ら食を営む力につながるよう、準備から片づけまでの習慣が身につくことを目指した援助を行います。

○ 食事の内容

栄養面、健康面に配慮し、素材や産地、幼児に相応しい、刺激を抑えた味付けにこだわり、安心、安全な食事の提供を行います。

○ 食物アレルギー

アレルギーを持つ子どもについては、家庭との連絡を取りながら、原因食材を除去した食事を提供します。ご利用の際は、申請書にチェック表と医師の指示書を添えて提出していただきます。

○ お楽しみお弁当の日

月1回ご家庭の手作り昼食の味を子どもたちにとの思いから、お弁当の日を設けています。愛情たっぷりの特別な1食にご協力をお願い致します。

○ 給食費

対象児童	区分	金額	徴収時期	徴収理由及び根拠等
1号認定	給食費（副食費）	3,800円	毎月	副食の提供
1号認定	給食費（主食費）	1,000円	毎月	主食の提供
新2号認定	給食費（副食費）	4,300円	毎月	副食の提供
新2号認定	給食費（主食費）	1,100円	毎月	主食の提供
2号認定	給食費（副食費）	5,300円	毎月	副食の提供
2号認定	給食費（主食費）	1,200円	毎月	主食の提供

※2号認定子どもで土曜保育申請をしない方は、毎月主食費及び副食費の合計金額から1,100円減額します。

○ その他事項

- ・毎月、給食だよりを発行し、献立や食事に関する情報を届けます。
- ・ひな祭り、クリスマス、お別れ会には特別メニューの食事を提供します。

(6) 体験活動

当園では、和太鼓（年長組・年中組）、茶道（年長組）、紙漉き体験（年長組）、リトミックなど、教育・保育として取り入れています。金沢は伝統文化や伝統工芸が古くから受け継がれている街です。この素晴らしい環境で育つ子どもたちに、金沢の文化に触れ、本物を知り、本物の素晴らしさを感じ取って欲しいと思っています。

(7) 課外活動

4歳児及び5歳児の希望者のみ課外活動として「サッカー教室」「テニス教室」「体育教室」「チアリーディング教室」「英語教室」「絵画教室」「習字教室」に参加できます。

（料金別途）

(8) 送迎

希望者（3歳から）については、園バスにより送迎をします。

通園バス代：往復2,500円／月 片道1,250円／月

(9) 延長保育・預かり保育（長期休園日対象）

① 1号認定子ども

【延長保育】

平日 7:00～7:30 **500円** 7:30～8:30 **30分100円**
14:30～18:00 **30分100円**（※1）

【長期預かり保育】

休園日（夏季・冬季・春季）

7:00～7:30 **500円** 7:30～8:30 **30分100円**
8:30～14:30 **1日620円、給食費280円（※2）**
14:30～18:00 **30分100円（※1）**

※1 市町村から新2号認定「保育の必要性の認定」を受けた年少以上児は、14:30～16:30まで日額450円、月額11,300円を上限に無償化の対象となります。

※2 市町村から新2号認定「保育の必要性の認定」を受けた年少以上児の日額料金はかかりません。給食費のみ月額支払いとなります。

② 2号認定子ども・3号認定子ども（保育標準時間）

【延長保育】

月～金曜日 18:00～19:00 **30分100円**

③ 2号認定子ども・3号認定子ども（保育短時間）

【延長保育】

月～土曜日 7:00～7:30 **500円**
7:30～8:30 **30分100円**
16:30～19:00（土曜日は18時） **30分100円**

(10) 子育て支援事業について

当園が行う子育て支援事業は、「就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律施行規則」（平成26年内閣府・文部科学省・厚生労働省令第2号）第2条各号に掲げる事業のうち、第1号で規定する親子交流の場の提供、第2号で規定する子育て相談事業とします。

8. 保護者と当園の連絡について

当園では、コドモン保護者アプリを取り入れています。登降園、欠席連絡、園だより、クラスだより、給食献立、保健だより、一斉メール等がアプリでやりとりできます。

9. 利用料金

(1) 教育・保育に係る利用者負担額

教育・保育給付認定をした市町村が定める基本保育料を当園にお支払いただきます。

(2) 特定負担額（上乘せ徴収）

基本保育料のほか、施設の維持・管理及び教育環境の充実のため、**施設維持・管理費として月 2,000 円**を負担していただきます。

(3) 保育の提供に要する実費（実費徴収）

園児が個別に使用する物品及び教材並びに当園が提供する教育・保育に必要な費用等は、**別表**のとおり負担していただきます。

10. 支払い方法（口座振替払い）

(1) 基本保育料、施設維持・管理費、給食費、バス代、保護者会費等は、**毎月 18 日**に金融機関より自動振替（休日の場合は翌営業日）されます。**振替時 50 円（税別）**の手数料がかかります。

(2) 「学校法人稲置学園授業料等口座振替依頼書」に預金口座のある金融機関名を記入し提出ください。（対象金融機関：北國銀行、北陸銀行、金沢信用金庫）

(3) その他、観劇代・遠足代などの臨時集金があります。

11. 利用の終了

当園は、以下の場合には教育・保育の提供を終了します。

(1) 1号認定子ども及び2号認定子どもが小学校就学の始期に達したとき

(2) 2号認定子ども及び3号認定子どもの認定要件に該当しなくなったとき

(3) 保護者から退園の申し出があったとき

(4) 利用負担額の納付が3か月にわたって遅延し、相当期間を定めた催告にも係らずこれを納付しなかった場合

(5) 特定教育・保育の利用に、重大な支障又は困難が生じたとき

12. 学校医等

当園は、以下の医療機関等と学校医・学校歯科医・学校薬剤師契約を締結しています。

○ 小児科

医療機関の名称	ふじさわ小児科クリニック
担当医師	藤澤 裕子
所在地	金沢市泉野出町3丁目3-25
電話番号	076-226-1177

○ 歯科

医療機関の名称	福田歯科医院
担当医	福田 晴美
所在地	金沢市泉野出町4丁目2-9
電話番号	076-242-1777

○ 学校薬剤師

薬剤師名	水野 宏昭
所在地	金沢市沖町ハ 15
電話番号	076-252-2000

13. 健康管理

○ 健康診断

当園では、健康診断を年2回、学校医、学校歯科医の先生にお願いしています。事前に健康診断のお知らせをいたしますので、病気のことや健康のことを園にお伝えいただければ、当日こちらの方で先生に伺うこともできます。

○ 年間保健計画

・学校医による内科健診	年2回
・学校歯科医による歯科健診	年2回
・身体計測	月1回
・視力検査	年1回

○ お薬について

本来お薬が必要な病状の時は家庭で安静に過ごすことが必要です。また、お薬は保護者の方が飲ませるものですので全身状態が良く元気に園生活を過ごせるまで、しっかりと休養をとっていただきたいと思います。しかし、ご事情があって、園でお薬を飲む必要がある場合は「投薬依頼書」をコドモン資料室から印刷しご記入の上、ご提出ください。

※園で内服薬がない場合でも、ご家庭で内服しているお薬がある場合には必ずお知らせください。

※テープタイプのお薬を貼って登園される場合もお知らせください。

※医師の指示の下処方された薬以外の投薬はできません。

※持病により継続的な内服が必要な場合は事前にご相談ください。

※受診後の初回与薬のお薬はお預かりできません。必ずご家庭で一回以上内服し、副作用などの問題がないことを確認したお薬を預かります。

○ お薬を飲ませて欲しいとき

※投薬依頼書に必要事項を記入し、当日1回分のみお受けします。

※シロップなど水薬は、1回分を容器に入れて記名する。点眼薬、軟膏は1本ずつ記名する。

指示書として薬の説明書・お薬手帳など薬の内容が分かるものを持参してください。

※職員に直接手渡ししてください。

【注意事項】

園では頓服薬、座薬等のお預かりはできません。これらの緊急薬が必要な状態の場合は、しっかり休息をとることが重要なため登園を控えていただきます。また、解熱剤を24時間以内に使用されている場合も登園を控えてください。

○保育中の体調不良について

保育中に体調の変化に気付いた時は、保護者の方に連絡させていただきます。また、異常があった場合は連絡を入れますので早めのお迎えをお願いいたします。(熱が37、5度以上になった時、熱がなくても下痢嘔吐が続いた時、いつもに比べぐったりしているとき等)

○安全について

子ども達は様々な経験や体験を通して、お互い関わり合う中で逞しく成長します。自分に気持ちがあるように相手にも気持ちがあり、また、お互いに立場や状況があるということに気が付き意識できる自立した人になっていきます。園での生活や活動、様々な取り組みに対して職員全員で万全の注意を持って教育・保育の提供を行います。しかし、その中でも事故やケガなどが発生しないとも限りません。

重大な事故を避けるために、安全管理、点検の徹底、研修参加等に全員が取り組み、常に安全の意識を持って日々の保育を行います。その中で子どもたちの挑戦する力を引き出し成長・発達を支えていきたいと考えます。本園のケガや病気に関するリスクについてはご理解をお願いします。

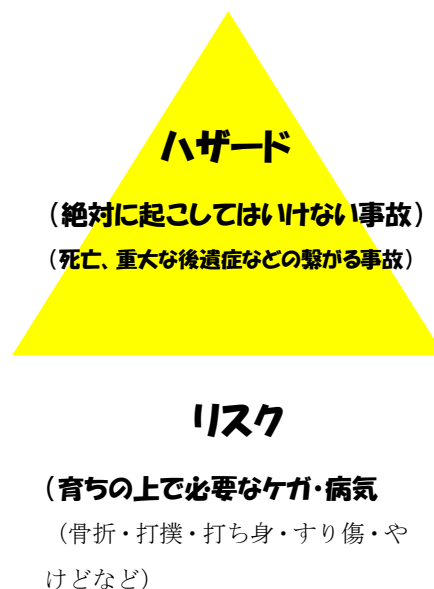
(1) 安全に対する取り組み

- ◆ 職員全員が常に安全の意識を持って日々の保育を行います。
- ◆ 安全な保育環境に関する研修に全職員が参加し、常に知識や技術などの習得に努めます。
- ◆ 施設や遊具、備品については毎月安全点検を行います。

(2) リスクとハザード

子どもの育ちにとって必要なケガ、病気は「リスク」と捉えています。子どもの育ちのためには大小のチャレンジが必要です。そして、その際にはリスクが伴うことをご理解ください。園生活の中では、何度もつまずきながら歩行を獲得したり、友だちとの意見の相違を経験して、関わり方を学んでいきます。また、風邪等が感染する確率はご家庭より高くなります。しかし、免疫を獲得し体は強くなります。転ばぬ先の杖ばかりでは子どもの育ちは期待できません。星稜泉野幼稚園のケガや病気に関するリスクの考え方について、事前にご理解をお願いいたします。

「ハザード」(死亡、重大な後遺症などに繋がる事故)は絶対排除するよう、安全管理、点検の研修を行っていきます。



(3) ケガが発生したときは

園児がケガをしてしまった際、園長もしくは教頭、主幹保育教諭が医師の診断を必要と判断した場合は、保護者の方へ連絡した後、こちらで病院までお連れします。保護者の同伴が可能な場合は園児の身体の安全を最優先させ、当園の指定する医療機関でしかるべき治療等の対処を行いますので、予めご了承くださいませようお願いします。

(4) 保護者への連絡は

ケガなどの状態が軽度で園内で様子を見ると判断し園内で処置が可能だった場合は、保育者から状況を説明させていただきます。お伝えする内容は、原則として発生前後の状態と園の対応、その後の経過です。

3歳未満児の発達の特徴として、集団生活での「自我の芽生え」「自己主張」などから友だち同士で「ひっかき」「噛みつき」が起こる場合があります。この場合、無意識かつ反射的行為に及ぶことがほとんどであると考え、原則的に園から相手の個人名をあえてお伝えいたしません。ただし、継続的に同じケースが続く場合などはお伝えすることがあります。

集団生活の最成長期で3・4・5歳児について、発達の特徴として友だち関係の中でのトラブルが起こることがあります。この場合は、お子さん自身が相手の個人名やその状況などトラブルの内容をご家族にお話しできるケースが多いのですが、時には正確にお伝えしきれないこともありますので、場合によっては園から状況や個人名をお話しいたします。原則として保護者間での対応は皆様のご意向にお任せします。しかし、継続的に同じケースが続く場合などは、園から相手方にご連絡いただくようお願いすることもあります。

○感染症について

- ・下痢便、軟便、嘔吐物、血液が付着したおむつ、衣類、お昼寝用シーツ等は洗わずそのまま袋に入れて持ち帰ります。(洗ったり、取り除いたりすることで、感染が拡大しますのでそれを防ぐため)
- ・持ち帰った衣類等は、感染を防ぐために、そのまま処分することをお勧めしますが、ご家庭で洗濯される場合は、次亜塩素ナトリウム消毒剤(ハイター、ミルトン、ピューラック)等を使用してください。
- ・下痢や嘔吐があった場合、発熱がなくても必ず病院を受診し、診断を受けてから登園してください。

※当園では、衛生管理マニュアルを作成し、マニュアルに沿って職員全員で統一した手順で感染予防をしています。

※感染症流行状況は、コドモンにて一斉メール配信で行います。

○送迎について

お子さんの送迎は、保護者の方が責任をもって行ってください。登園の際は、確実に職員に託してから園を出てください。降園の際、園児の安全性保護のため、お迎えが代理の方になる場合は代理の方の氏名・関係を必ず事前に園にご連絡してください。

○駐車場について

※駐車場には限りがあります。マナーを守って譲り合って駐車ください。

駐車場内での事故・トラブル等に関しましては、園は一切責任を負いかねます。

※駐車場での子どもの飛び出しや保護者と離れての行動には十分注意してください。

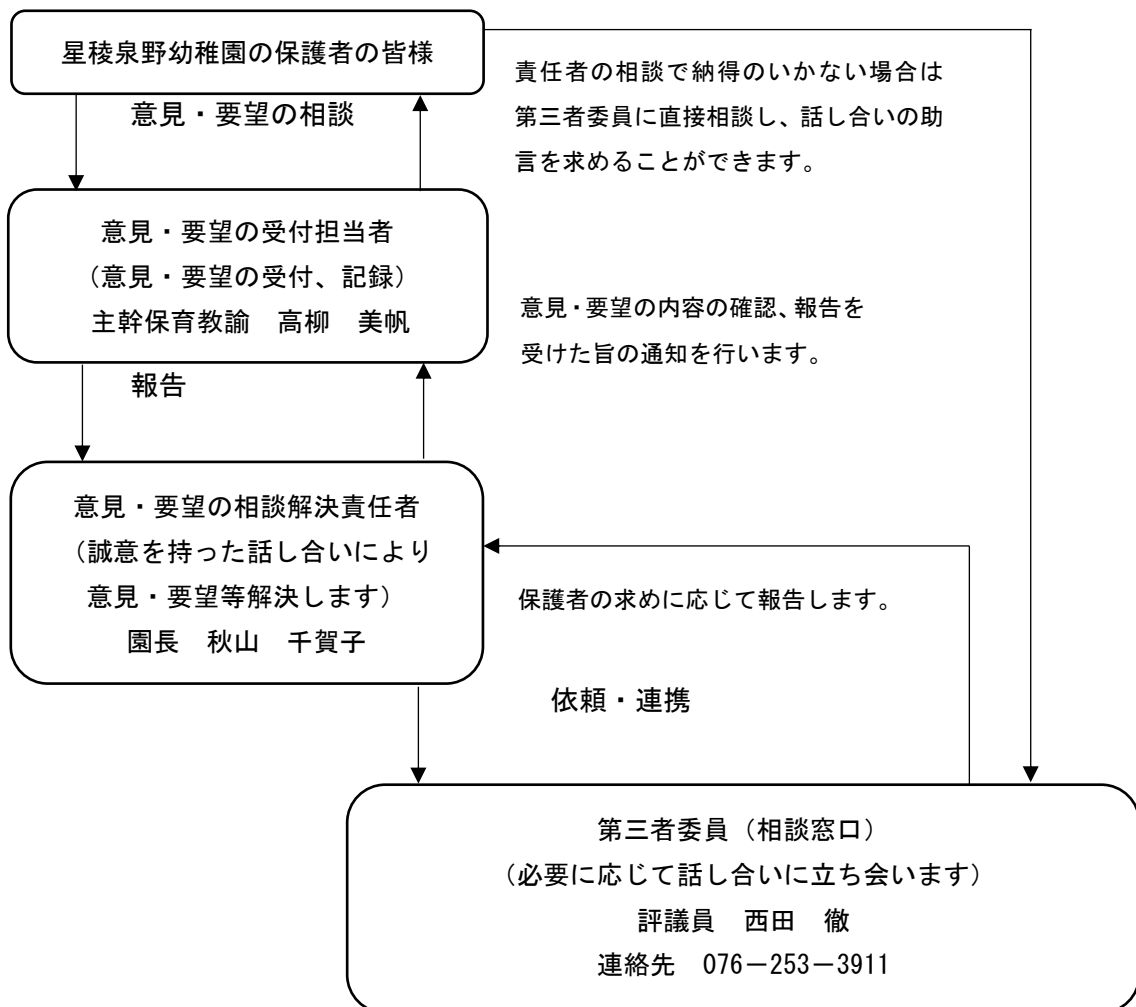
※園では活動の中で交通安全を意識した取り組みをしています。ご家庭でも交通ルールやマナーについてお話しください。

○子育て支援

- (1) 家庭との連携を図り、共に子どもの成長を喜びあえる環境づくりを大切にします。
- (2) 保護者や地域の子育て家庭に対する支援を積極的に行います。
- (3) 専任職員を配置して年齢別の「子育て広場」を実施します。
 - ・未就園児対象幼稚園体験
 - ・幼児食試食会、歯磨き教室、ベビーマッサージ、リトミック、運動あそび等
 - ・小児科嘱託医による育児相談を行います。

14. ご意見・ご要望の解決の仕組み

当園のご意見・ご要望の解決の体制は、下記のとおりです。



15. 保護者への連絡

連絡網の体制として、コドモン保護者アプリを導入しています。アプリの登録を必ずお願いします。

○ 運用内容

- ・バス現在位置確認
- ・災害発生時の緊急連絡
- ・不審者の情報
- ・感染症の発生情報
- ・行事の有無や連絡
- ・その他お知らせ

16. 非常災害時の対策

当園が別に定める「星稜泉野幼稚園防災マニュアル」等により対応します。

災害時の避難を想定して、月1回避難訓練〈火災・地震・不審者対応〉を行います。

○ 防災設備

- ・自動火災報知機
- ・誘導灯
- ・自動通報機
- ・ガス漏れ報知機
- ・防犯カメラ
- ・非常警備装置
- ・防災備蓄
- ・警備会社セコムとの連携
- ・その他、カーテン、敷物、建具等防災処理

17. 虐待の防止のための措置

当園では、子どもの人権の擁護及び虐待の防止を図るため、必要な体制の整備を行うとともに、職員に対する研修の実施その他必要な措置を講じます。

18. 個人情報の保護

当園が別に定める「星稜泉野幼稚園個人情報マニュアル」等により対応します。

教育・保育の提供に当たって職員が知り得た個人情報、秘密は法令による場合を除くほか、保護者の同意を得ず第三者に提供することはありません。

19. 小学校等の接続について

年長児については、園での育ちをまとめた「教育要録」を就学先の小学校に提出します。引っ越しや転園の際も、在園中の育ちを指定書式にまとめ、次の教育・保育施設に送付することが義務付けられています。予めご了承ください。

20. 保険について

当園では下記の保険に加入しています。

○ 独立行政法人日本スポーツ振興センター（全園児）

保険の種類：災害共済給付

保険金額：死亡見舞金 3,000 万円、1,500 万円

障害見舞金 4,000 万円～88 万円

医療費・医療保険並みの療養に要する費用の額 40%

2 歳児～5 歳児 利用者負担：200 円/年

21. その他の留意事項

- (1) 当園の敷地内は、全て禁煙です。
- (2) 園内での政治活動、宗教活動、営利目的は、全て禁止します。
- (3) 「学校法人稲置学園内の上級学校に入学する者の入学金免除規程」に基づき、当園を卒園し、星稜中学校又は星稜高等学校に入学した者は入学金を全額免除します。

別表					
2026年度実費徴収額一覧					
金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園					(単位:円)
No.	費目名	対象児童	金額	徴収時期	徴収理由及び根拠等
1	制服上着	3歳以上児	13,500	入園時	登降園時着用
2	制服ズボン	3歳以上児(男の子)	10,800	入園時	登降園時着用
3	制服スカート	3歳以上児(女の子)	10,800	入園時	登降園時着用
4	ボタンダウンシャツ長袖	3歳以上児	8,300	入園時	登降園時着用
5	ボタンダウンシャツ半袖	3歳以上児	7,600	入園時	登降園時着用
6	帽子(通年)	全園児	6,900	入園時	登降園時着用
7	通園カバン	全園児	6,400	入園時	登降園時着用(バック)
8	体操服(上)	全園児	3,300	入園時	活動着
9	体操服(下)	全園児	2,550	入園時	活動着
10	長袖体操服	全園児	4,150	入園時	活動着
11	スモック	全園児	3,100	入園時	活動着(造形)
12	カラー帽子まもる君	全園児	2,650	入園時	活動着(戸外)
13	上履きシューズ	3歳以上児	2,850	入園時	活動着(上履き)
14	サブバック	全園児	750	入園時	活動用品(着替え等入れ)
15	なわとび	4歳以上児	730	進級時	活動用品(運動)
16	誕生日の本	全園児(満3歳児除く)	470	入園・進級時	活動用品(誕生日用)
17	制作用品	全園児	1,680	入園・進級時	活動用品(制作)
18	お昼寝シート	2歳、3歳児(2号認定)	3,500	入園時	衛生管理用
19	おたより袋	全園児	440	入園時	保護者連絡用
20	給食費(主食費)	1号認定	1,000	毎月	主食の提供
21	給食費(副食費)	1号認定	3,800	毎月	副食の提供
22	給食費(主食費)	新2号認定	1,100	毎月	主食の提供
23	給食費(副食費)	新2号認定	4,300	毎月	副食の提供
24	給食費(主食費)	2号認定	1,200	毎月	主食の提供
25	給食費(副食費)	2号認定	5,300	毎月	副食の提供
26	通園バス(往復)	3歳以上児(利用者のみ)	2,500	毎月	毎日の通園
27	通園バス(片道)	3歳以上児(利用者のみ)	1,250	毎月	毎日の通園又は降園
28	保護者会費	全園児	400	毎月	保護者会運営費
注1	上記以外に臨時のイベント等でその都度実費を徴収することがあります。				
注2	物価の変動等の影響で金額が変わる場合があります。				